

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成27年9月17日(2015.9.17)

【公開番号】特開2013-151669(P2013-151669A)

【公開日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2013-042

【出願番号】特願2012-282343(P2012-282343)

【国際特許分類】

C 08 G 81/02 (2006.01)

C 08 L 23/00 (2006.01)

C 08 L 75/04 (2006.01)

C 09 D 123/02 (2006.01)

C 09 D 175/04 (2006.01)

【F I】

C 08 G 81/02

C 08 L 23/00

C 08 L 75/04

C 09 D 123/02

C 09 D 175/04

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月31日(2015.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

酸無水物変性ポリオレフィン(a)と1級アミノ基を有するウレタンプレポリマー(b)とが、酸無水物基と1級アミノ基の当量比10 / 90 ~ 90 / 10で反応してなるウレタン変性ポリオレフィン(A)を含有してなる樹脂用改質剤(X)。

【請求項2】

請求項1記載の樹脂用改質剤(X)およびポリオレフィン樹脂(B)を含有してなる樹脂組成物。

【請求項3】

(X)と(B)の重量比が0.5 / 99.5 ~ 50 / 50である請求項2記載の樹脂組成物。

【請求項4】

請求項2または3記載の樹脂組成物を成形してなる成形品。

【請求項5】

請求項4記載の成形品に塗装および/または印刷を施してなる成形物品。

【請求項6】

請求項1記載の樹脂用改質剤(X)を含有してなる塗料。

【請求項7】

請求項6記載の塗料を樹脂基材に塗布してなる塗装品。

【請求項8】

酸無水物変性ポリオレフィン(a)と1級アミノ基を有するウレタンプレポリマー(b)を、酸無水物基と1級アミノ基の当量比10 / 90 ~ 90 / 10で反応させてウレタン

変性ポリオレフィン(A)とすることを特徴とする該ウレタン変性ポリオレフィン(A)を含有してなる樹脂用改質剤(X)の製造方法。